

I 学ぶまち

1 郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり

- ◇ 学校教育の充実

2 価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり

- ◇ 国際交流の推進
- ◇ 地域間交流の推進
- ◇ 文化・芸術の振興

3 心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり

- ◇ 生涯学習の充実
- ◇ 生涯スポーツの振興

○ 小学校費

1億6,924.1 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内6小学校を運営するための、経費として使います。主なものとして町費負担による教員、司書、用務員の配置です。また、上野小、大塚小、市川小、六郷小に特別支援教育支援員の配置を行います。

●財源内訳●

国	0.7 万円 (0.01 %)
県	48 万円 (0.28 %)
町	1億6,852.7 万円 (99.6 %)
他【 学校施設使用料	】
	22.7 万円 (0.11 %)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	539.3 万円
◇ 町単教員、司書、用務員の配置	5,343.7 万円
◇ 特別支援教育支援員	840 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	464.8 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	1,708.2 万円
◇ 就学援助費	871.8 万円
◇ 学校運営のための経費	7,156.3 万円



○ 中学校費

1億1,585.5 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内4中学校を運営するための、経費として使います。主なものとして町費負担による教員、司書、用務員の配置を行います。

●財源内訳●

国	1.6 万円 (0.01 %)
町	1億1,562.9 万円 (99.8 %)
他【 学校施設使用料	】
	21 万円 (0.19 %)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	340.7 万円
◇ 町単教員、司書、用務員の配置	2,267.6 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	383.8 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	361.7 万円
◇ 就学援助費	709 万円
◇ 学校運営のための経費	7,522.7 万円



○ 外国人通訳支援員配置事業

22.2 万円

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

町内在学のブラジル国籍児童の増加により、ポルトガル語が話せる通訳さんを配置し日本語を充分話せない児童及び保護者との連携を十分にとるため三者懇談等に支援員の配置を行います。

●財源内訳●

町	22.2 万円 (100 %)
---	-------------------

◆主な経費

◇ 外国人通訳支援員報酬	22.2 万円
--------------	---------

新 **武道教育事業** **141.9 万円**
 《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

平成24年度から、新学習指導要領により武道教育が必須化となります。町内4中学校の2年生を対象に柔道を学びます。それに伴う柔道着の購入、道場への生徒輸送費、指導者への謝礼などです。

●財源内訳●		
町	141.9 万円 (	100 %)

◆主な経費

◇ 外部指導者謝礼	12 万円
◇ 柔道着等消耗品費等	109.9 万円
◇ 生徒輸送費	20 万円



○ 光をそそぐ交付金（基金）事業 **370.2 万円**

《担当： 教育総務 課 学校教育 係》

きめ細やかな教育的な配慮をし、生徒健全育成に寄与すべく、町費負担による教員の配置を行います。

●財源内訳●		
町	0.2 万円 (	0.1 %)
他【基金繰入金	】	
	370 万円 (	99.9 %)

◆主な経費

◇ 町単教員の配置	370.2 万円
-----------	----------



○ 外国語（英語）指導者業務委託事業 **2,145.2 万円**

《担当： 教育総務 課 総務施設 係》

管内小中学校に外国語(英語)指導者(ALT)を配置し、中学校での英語教育を推進します。また小学校5・6年生の外国語活動に対応するため、本町では5名のALTにより充実を図ります。

●財源内訳●		
町	2,145.2 万円 (	100 %)

◆主な経費

◇ ALT業務委託料等(5名)	2,145.2 万円
-----------------	------------



○ 各種検定料(英語)補助事業

39.4 万円

《担当: 教育総務 課 総務施設 係》

管内中学校で実施する各種検定(英語)に対して検定料の1/2の補助を行うことで、積極的な学習意欲の向上を目指します。

◆主な経費

◇ 検定料補助金 39.4 万円

●財源内訳●

町 39.4 万円 (100 %)



六郷中学校特別教室棟改築工事

1億4,187.3 万円

《担当: 教育総務 課 総務施設 係》

六郷中学校特別教室は、昭和47年に建築され 40年が経過して老朽化しています。特別教室は耐震の新基準以前に建築された建物なので、安全を確保するため、今年度改築工事を行います。

◆主な経費

◇ 六郷中学校特別教室棟改築工事 1億3,782.5 万円
◇ 六郷中学校特別教室棟改築工事設計管理委託料 404.8 万円

●財源内訳●

町 1,617.3 万円 (11 %)
他 【 合併特例事業債 】
1億2,570 万円 (89 %)

○ 学校給食センター運営事業

1億8,617.7 万円

《担当: 教育総務 課 給食センター 係》

小中学校の児童・生徒などに毎日約1,500食を、三珠、市川大門、六郷の3カ所の学校給食センターで調理して、10校に配送しています。

学校栄養士さんも各給食センターに配置されており、それぞれの地域の食材を使った特色のあるおいしい給食を提供しています。

食材の購入費は給食費として、保護者から口座振替で町に納めていただきます。

米飯給食は、週3回(月・水・金)で、パン給食は週2回(火・木)です。

●財源内訳●

町 1億1,092.2 万円 (60 %)
他 【 学校給食費負担金 】
7,525.5 万円 (40 %)

◆主な経費

◇ 人件費(職員・臨時職員など) 6,081.3 万円
◇ 給食材料の購入費 7,700 万円
◇ 給食施設・設備の保守などの管理費 4,516.4 万円
◇ 調理場機器などの備品購入費 320 万円



●●●国際交流の推進●●●

○ 市川三郷町国際交流協会運営補助

75 万円

《担当: 教育総務 課 総務施設 係》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、町国際交流協会が主となり、ホームスティなどを通じ交流をしています。協会では、マスカティーン市との交流のほか、町内3カ所で、小学生以上を対象として実施している英会話教室や国際交流啓発活動の一環として基調講演会を行っています。

本年度はマスカティーン市から友好訪問団が来町し、ホームスティなどを通じて異文化交流が行なわれます。

これらの協会の国際交流推進活動に対する運営の補助をします。

◆主な経費

◇ 協会運営補助金	35 万円
◇ マ市使節団受入時補助金	40 万円

●財源内訳●

町	75 万円 (100 %)
---	-----------------

●●●地域間交流の推進●●●

○ ふるさと創生事業

650 万円

《担当: 企画 課 企画政策 係》

豊かな資源に恵まれた郷土に多くの来訪者を招き、歴史や文化の伝統を伝え、豊かな自然の魅力を発信します。

四季をとおして町の賑わいを醸し出します。

◆主な経費

◇ ふるさと春まつり実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと夏まつり実行委員会補助金	300 万円
◇ ふるさと秋まつり実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと冬まつり実行委員会補助金	50 万円

●財源内訳●

町	650 万円 (100 %)
---	------------------



六郷の里秋まつり

○ 静岡県西伊豆町交流事業

22 万円

《担当: 産業振興課 課 商工観光 係》

静岡県西伊豆町と毎年友好町としての交流事業を実施しています。民宿に宿泊した場合の助成金事業や4月の「ぼたんの花まつり」と11月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流等を実施しています。

◆主な経費

◇ 西伊豆交流助成金	20 万円
◇ 西伊豆ふるさと祭り参加交流	2 万円

●財源内訳●

町	22 万円 (100 %)
---	-----------------

○ 文化財の調査と保護

416.8 万円

《担当： 生涯学習 課 学術文化 係》

町の貴重な財産である建造物、民俗資料、古文書、遺跡、伝統芸能、伝統技術、天然記念物などの文化財を調査、保護をします。

◆主な経費

◇ 文化財保守管理	288.1 万円
◇ 文化財調査	84.6 万円
◇ 文化財保護団体補助	44.1 万円

●財源内訳●

県	224.4 万円 (54 %)
町	192.4 万円 (46 %)

○ 芸術文化団体・事業への支援

476.3 万円

《担当： 生涯学習 課 学術文化 係》

◆主な経費

◇ 大門碑林書道展実行委員会補助金	230 万円
◇ 市川三郷町文化協会補助金	90 万円
◇ その他補助金	156.3 万円

●財源内訳●

町	476.3 万円 (100 %)
---	--------------------

○ 国民文化祭への取り組み

546.7 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

「第28回国民文化祭・やまなし2013」が平成25年に開催されます。当町においても大門碑林書道展や三珠文殊県下書道展をベースにした「書（美術展）」と神明の花火をメインとして、住民との一体感の中で町ぐるみで取り組み、後年に繋がる事業を展開します。

平成24年度には、やまなし県民文化祭を国文祭のプレ大会として実施します。また、美術展「書」の募集要項・ポスター等を作成し広くPRをします。

●財源内訳●

県	81.6 万円 (15 %)
町	465.1 万円 (85 %)

◆主な経費

◇ プレ大会会場設営費	230 万円
◇ 募集要項作成・配布	72 万円
◇ 広告掲載費	30 万円
◇ PR費	150 万円
◇ 会議費	64.7 万円



国民文化祭やまなし大会のキャラクター「カルチャくん」



大同地区公民館建設事業

4,350 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

大同地区公民館は昭和47年に建設され老朽化が進み耐震基準も満たしていません。また、現在の敷地は手狭なため新たに用地を取得し設計・新築します。平成24年度は建設用地の購入及び実施設計を行います。

◆主な経費

◇ 公民館建設用地購入費	4,050 万円
◇ 公民館建設実施設計委託料	300 万円

●財源内訳●

町	250 万円 (6 %)
他【合併特例事業債】	4,100 万円 (94 %)



高田地区公民館耐震調査事業

254.1 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

高田地区公民館は昭和52年の建設で現行の耐震基準を満たしていないため、耐震診断を実施し耐震改修の要否を判断します。

◆主な経費

◇ 耐震診断調査委託	254.1 万円
------------	----------

●財源内訳●

国	33 万円 (13 %)
町	221.1 万円 (87 %)

○ 放課後子どもプラン推進事業

133.5 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

『たのしい教室』の愛称で、管内小学校区ごとに実施しています。公民館を利用し、主事をはじめ地域の大人たちとの交流を図りながら、スポーツや文化活動を組み込んだメニューで開催しています。

◆主な経費

◇ コーディネーター・講師謝金等	102.5 万円
◇ その他経費	31 万円

●財源内訳●

国	44.5 万円 (33 %)
県	44.5 万円 (33 %)
町	44.5 万円 (34 %)

○ 生涯学習講座

33 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

市川アカデミー講座は、誰でも気軽に参加できる講座として、様々な分野で専門の講師を招き開催します。

パソコン教室は、コース別に実施し、レディース講座は女性を対象に着付け教室などを開催します。

◆主な経費

◇ 市川アカデミー気軽に行講座	13 万円
◇ パソコン教室	15 万円
◇ レディース講座	5 万円

●財源内訳●

町	33 万円 (100 %)
---	-----------------

○ 公民館管理事業

4,294.1 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

町民に学習の場を提供するために中央公民館及び地区公民館の維持管理を行う事業です。

●財源内訳●

町 4,294.1 万円 (100 %)

◆主な経費

【公民館管理費】

- ◇ 光熱水費、修繕費
- ◇ 検査委託料等
- ◇ その他

1,370 万円
564.1 万円
384.3 万円

【公民館活動費】

- ◇ 公民館事業委託料
- ◇ 人件費
- ◇ その他

127 万円
1,404.9 万円
443.8 万円

○ 『ことばの森』教室

17.8 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯学習 係》

管内小学校5、6年生及び中学生を対象に、地域の退職教員の先生方に作文の添削指導をお願いし、「文章を書く」事を通して意思表示をする事を訓練しながら、受験や学習に対するやる気を育みます。

◆主な経費

- ◇ 学習指導者等謝礼
- ◇ その他

16.2 万円
1.6 万円

●財源内訳●

町 17.8 万円 (100 %)

○ 市川三郷町立図書館事業

2,098.4 万円

《担当： 生涯学習 課 町立図書館 係》

図書館は読書推進の場、学習の場、情報提供の場として生活のあらゆる分野で活用されています。

町民の読書要求に応えるために図書や視聴覚資料を充実させており、それらは図書館ネットワークシステムにより、町内3つの図書館のどこでも利用可能です。

また、講座やイベントを行い、学習の場の提供も行っています。子どもたちが小さいうちから本に親しめるよう、ブックスタート事業や催し物も実施します。

●財源内訳●

町 2,098.4 万円 (100 %)

◆主な経費

- ◇ 図書・視聴覚資料購入費
- ◇ 図書館システム保守管理費
- ◇ ブックスタート事業用絵本及びリスト等購入費
- ◇ 講座・イベント事業
- ◇ 人件費
- ◇ 光熱水費
- ◇ その他

525.5 万円
173.3 万円
17.6 万円
12.3 万円
842.5 万円
30.9 万円
496.3 万円



○ スポーツ教室などの開催

25.7 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

軽スポーツなどを通して町民の相互交流を深めるとともに、年齢や性別を問わず誰でも気軽に楽しむ中で健康な体をつくるのが目的です。

＜ソフトバレーボール大会＞

少人数で気楽に出来るスポーツとして、第7回大会を実施し生涯スポーツとしての定着に努めます。

＜軽スポーツ教室＞

スポーツ推進委員が軽スポーツ技術を取得し、町民に新しい種目を普及します。

＜体力測定＞

自己の体力を測定し、健康管理や体力の維持向上を学びます。

●財源内訳●

町 25.7 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ スポーツ教室などの開催

25.7 万円

(ソフトバレーボール大会・軽スポーツ教室・体力測定等)



○ スポーツ団体への支援

493 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

町のスポーツ活動をより一層活発にするため、体育協会を通じて運営費などの一部を助成します。

体育協会では、同協会に加盟する団体への支援、各種大会企画、運営や参加、選手や指導者の育成などの活動を行います。

●財源内訳●

町 493 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 体育協会への補助金

493 万円

○ 富士川駅伝競走大会

5 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

歴史と伝統に育まれた富士川駅伝競走大会は、地域の活性化を目的とし、スポーツの振興と文化の向上を目指し、県内各地から参加をいただき開催されます。県内でも歴史と距離が長い大会で、関係各位の協力のもと、今年で第63回大会を迎えます。

●財源内訳●

町 5 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 第63回富士川駅伝競走大会の開催負担金

5 万円



第62回大会のスタート地点

○ 社会体育施設管理

3,181.5 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

社会体育施設（グラウンド、体育館、武道館、プールなど）を利用する皆さんが気持ちよくスポーツを楽しむことができるように、修繕、除草、清掃など施設の維持・管理を行います。

社会体育施設は、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりのために利用されています。

●財源内訳●

町 3,181.5 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 消耗品等	47.1 万円
◇ 光熱水費	1,290.1 万円
◇ 修繕費等	385.1 万円
◇ 施設保守管理委託料等	706.3 万円
◇ 清掃委託料等	487.4 万円
◇ 備品購入費	201.3 万円
◇ その他	64.2 万円



○ 研修会、講習会の参加

30 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

生涯スポーツの環境整備とスポーツ指導者の育成を図るため、会議や研修などに参加します。

また、スポーツ推進委員を対象に研修スポーツ大会が開催されます。

●財源内訳●

町 30 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 峡南スポーツ推進委員研修会等参加	5.3 万円
◇ 県スポーツ推進委員研修会等参加	17 万円
◇ 関東スポーツ推進委員研究大会参加(長野県)	7.7 万円



○ 県スポーツレクリエーション祭の参加

21.6 万円

《担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係》

町民が気軽に参加し、スポーツレクリエーションを楽しみ、交流を深め、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし本年度は5月21日から開催されます。

●財源内訳●

町 21.6 万円 (100 %)

◆主な経費

◇ 県スポーツレクリエーション祭参加費	18 万円
◇ 県スポーツレクリエーション祭参加負担金	3.6 万円

